

# ねりま Nerima 区報

➡ 9/21 令和6年 (2024年)

第2056号 毎月1日・11日・21日発行

発行/練馬区 編集/広聴広報課  
〒176-8501 豊玉北6-12-1  
☎3993-1111(代表) FAX 3993-1194  
https://www.city.nerima.tokyo.jp/

おめでとうございます!

区内在住の2選手が  
パリパラリンピックで

金メダルを獲得!

木村敬一選手  
(水泳男子50m自由形・100mバタフライ)  
宮食行次選手  
(ゴールボール男子)



## 9月6日に第二回区議会定例会で 前川区長が所信を表明 「練馬区モデル」で もっと発展した練馬区へ

### はじめに

少年の日、私は、民意を最大限反映するには直接民主主義の徹底が理想であると考えていました。しかし社会経験を積んで、選挙で選ばれた議員が議会の場で行政当局を交えて議論を尽くし、政策の方向性を導き出していく、そのプロセスこそが極めて重要であり、民主主義そのものであると考えるに至りました。

1947年、イギリス下院でチャーチルは「民主主義は最悪の政治形態らしい。ただし、これまで試された全ての形態を別にすればの話であるが」と演説しました。

民主主義は、ポピュリズムの台頭や社会の分断をもたらすことがあります。大きな方針の転換には時間を要することもあります。そうした弊害があるにせよ、致命的な欠陥を抱える専制政治などの政治形態に戻ることはできないのです。

本年4月に江東区で行われた衆議院議員補欠選挙や7月の東京都知事選挙では、選挙運動と称する妨害行動や公営掲示板の扱いなどを巡って大きな議論が起こりました。これらの規範意識を欠いた行為は選挙を貶めるだけでなく、民主主義そのものを揺るがしかねないものです。

私たちは、民主主義を守り、育てていくことによ

てしか歴史を切り拓いていくことはできないのです。選挙の公正性を確保することはその大前提である、改めて思いを強くしています。

### 補正予算案

新型コロナや小児インフルエンザ等の予防接種、建築物の耐震化促進など新規・充実事業のほか、工事・物品購入など区内中小企業への支援に要する経費等を取りまとめ編成しました。補正予算額は47億1338万円となっています。

### 練馬こども園の拡充

これまで全国トップクラスの保育定員増を実現し、4年連続で待機児童ゼロを達成しました。平成27年度に創設した区独自の幼保一元化施設「練馬こども園」は、現在、私立幼稚園38園中26園に上っています。

今年度から始めた開設準備経費と職員への家賃手当補助が功を奏し、今月中に当初計画の1園を上回る4園を認定し、30園とします。引き続き練馬こども園の拡充に努めていきます。

### 高齢者施策

団塊の世代全てが後期高齢者となる令和7年に向け、地域包括ケアシステムの確立を着実に進め

ています。今月2日、大泉学園地域包括支援センターを東大泉地区区民館の建物内に移転し、より身近で利用しやすい窓口としました。

引き続き、団塊ジュニア世代の全てが高齢者となる令和22年を見据え、高齢者人口の将来推計や地域の人口バランスを考慮して、地域包括支援センターの増設・移転、担当地域の見直しに取り組んでいきます。

### 福祉・健康施策

#### ●医療的ケアが必要な重度障害者への支援

昨年度取得した三原台2丁目用地を活用し、医療的ケアにも対応した重度障害者の地域生活支援拠点を整備します。重度障害者の通いの場の提供、医療型のショートステイ、地域の医療的ケアを支える人材の育成等を実施します。現在、事業者選定の準備を進めています。

重度障害者が、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、23区の障害者福祉を先導する施設の実現を目指していきます。

2面へ続く